

令和6年2月28日

保護者様

浦安市立南小学校
校長 勝田 秀樹

「学校をよくするためのアンケート」の結果について

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、ご回答いただいております「学校をよくするためのアンケート」の集計結果をお知らせいたします。結果は、次年度を見据えた今後の学校教育活動に役立ててまいります。今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※表の中の△▼は、今年度前期と比べて、おおよそ3ポイント以上増減した場合に付記しています。

保護者 回答数：551名 (回答率：61.0%)

項目	そう思う	ほぼ そう思う	肯定的評価	あまり 思わない	全く 思わない
お子さんは、元気に登校していますか。 (前期)	64.6%	30.1%	94.7%	4.5%	0.7%
	67.1%	27.5%	94.6%	4.1%	1.4%
お子さんは、気持ちの良い挨拶を自分からしていますか。 (前期)	24.0%	53.5%	77.5%	21.4%	1.1%
	27.2%	47.7%	74.9%	22.9%	2.2%
学校は、健康や安全に向けた取り組みを適切に行っていますか。 (前期)	32.7%	60.6%	93.3%	6.2%	0.5%
	38.2%	57.0%	95.2%	4.8%	0.0%
学校は、基礎・基本など学力向上のための取り組みを行っていますか。 (前期)	33.8%	58.1%	91.8%	7.8%	0.4%
	35.7%	57.2%	92.9%	6.6%	0.5%
お子さんは、学習がわかり、基礎的基本的な内容を理解していますか。 (前期)	33.4%	52.8%	86.2%	12.5%	1.3%
	34.3%	51.1%	85.4%	13.1%	1.5%
お子さんは、家庭学習の習慣が身についていますか。 (前期)	23.2%	44.8%	68.1%	27.0%	4.9%
	24.1%	44.0%	68.1%	28.2%	3.7%
各行事（運動会、校外学習、学年行事等）は、児童が満足感を得られるような取り組みになっていますか。 (前期)	44.1%	52.3%	△ 96.4%	3.4%	0.2%
	45.0%	48.4%	93.4%	6.3%	0.3%
学校は、人や社会との関わりを大切にする教育活動を行っていますか。 (前期)	32.8%	58.6%	91.5%	8.2%	0.4%
	31.4%	58.1%	89.5%	10.2%	0.3%
学校は、いじめの問題に適切に対応していますか。 (前期)	22.3%	63.9%	86.2%	12.0%	1.8%
	20.5%	63.5%	84.0%	13.9%	2.0%
学校は、児童や保護者の相談にきちんと応じていますか。 (前期)	35.4%	57.0%	92.4%	6.9%	0.7%
	37.9%	57.2%	95.1%	4.4%	0.5%
学校は、学校での出来事などを、分かりやすく「たより」や「ホームページ」で発信していますか。 (前期)	33.2%	56.3%	89.5%	9.8%	0.7%
	35.3%	54.0%	89.3%	10.4%	0.3%
お子さんは、外国語の授業を楽しんでいますか。 (前期)	40.5%	44.3%	84.8%	13.6%	1.6%
	39.4%	43.0%	82.3%	14.9%	2.7%

児童 回答数：754名

項目	そう思う	ほぼ そう思う	肯定的評価	あまり 思わない	全く 思わない
わたしは、学校生活が、楽しいです。 (前期)	51.7%	33.2%	84.9%	11.8%	3.3%
	55.0%	30.9%	85.9%	9.7%	4.5%
わたしは、気持ちの良いあいさつを自分からしています。 (前期)	40.7%	37.3%	78.0%	17.9%	4.1%
	40.3%	39.1%	79.4%	16.0%	4.6%
わたしは、病気やけがをしないように、健康や安全に気をつけて、生活しています。 (前期)	51.1%	34.1%	85.1%	11.3%	3.6%
	50.9%	32.2%	83.1%	13.1%	3.8%
学校の先生方は、勉強をわかりやすく教えてくれます。 (前期)	61.0%	31.6%	92.6%	5.4%	2.0%
	67.0%	25.7%	92.7%	4.3%	2.9%
わたしは、授業がよくわかります。 (前期)	39.9%	43.9%	83.8%	12.1%	4.1%
	41.3%	41.5%	82.8%	13.6%	3.6%
わたしは、家でも勉強しています。 (前期)	39.4%	27.5%	66.8%	22.9%	10.2%
	41.0%	27.9%	68.8%	20.6%	10.6%
わたしは、運動会、校外学習、学年行事などの行事が楽しいです。 (前期)	71.1%	21.6%	92.7%	5.8%	1.5%
	74.2%	18.2%	92.4%	4.6%	3.1%
わたしは、他の学年の友達や、地域の人とふれあう学習を、進んでいます。 (前期)	39.0%	35.8%	74.8%	19.1%	6.1%
	39.7%	33.7%	73.4%	19.2%	7.4%
わたしは、いじめがおきないように、やさしい心で生活しています。 (前期)	46.0%	40.6%	86.6%	10.5%	2.9%
	46.2%	39.6%	85.8%	11.3%	2.9%
わたしは、こまったことを相談できるおとながいます。 (前期)	62.1%	22.1%	84.2%	10.5%	5.3%
	58.3%	24.8%	83.1%	10.8%	6.1%
わたしは、外国語の授業が楽しいです。 (前期)	48.9%	27.1%	▼ 76.0%	15.4%	8.6%
	50.9%	28.1%	79.0%	12.7%	8.3%
1・2年生で学習した外国語活動の内容は、3年生からの外国語活動の学習に役立っています。 ※3・4年生のみ回答 (前期)	51.1%	29.0%	80.2%	11.8%	8.0%
	49.5%	30.1%	79.6%	12.9%	7.5%

教職員 回答数：40名

項目	そう思う	ほぼ そう思う	肯定的評価	あまり 思わない	全く 思わない
児童は、元気に学校生活を送っていますか。 (前期)	47.5%	52.5%	100.0%	0.0%	0.0%
	37.8%	62.2%	100.0%	0.0%	0.0%
児童は、気持ちの良い挨拶を自分からしていますか。 (前期)	2.5%	20.0%	▼ 22.5%	75.0%	2.5%
	0.0%	37.8%	37.8%	59.5%	2.7%
児童は、学習がわかり、基礎的基本的な内容を理解していますか。 (前期)	2.5%	77.5%	▼ 80.0%	20.0%	0.0%
	5.4%	78.4%	83.8%	16.2%	0.0%
児童は、家庭学習の習慣が身についていますか。 (前期)	2.5%	65.0%	67.5%	30.0%	2.5%
	8.1%	56.8%	64.9%	32.4%	2.7%
各行事（運動会、校外学習、学年行事等）は、児童が満足感を得られるような取り組みになっていますか。 (前期)	40.0%	60.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	43.2%	54.1%	97.3%	2.7%	0.0%
本校の児童は、外国語の授業を楽しんでいると思いますか。 (前期)	47.5%	47.5%	95.0%	5.0%	0.0%
	56.8%	40.5%	97.3%	2.7%	0.0%
3学年から実施の外国語活動の目標を達成するために、1・2学年で行う外国語活動は効果的だと思いますか。 (前期)	45.0%	47.5%	92.5%	2.5%	5.0%
	64.9%	29.7%	94.6%	2.7%	2.7%

(裏面もご覧ください)

今回は前期と比べ、保護者アンケートの12項目中8項目において肯定的評価が上昇しました。数のうえからとはなりますが、今年度後期における学校教育活動が好意的なものとして一定程度とらえていただけたものと考えます。また、肯定的評価が90%を超えたのは1項目増えて6項目でした。肯定的評価が上昇したのは、児童では12項目中7項目、教職員では7項目中2項目となりました。

以下、主な結果について考察を加えていきたいと思います。

<学校生活や挨拶について>

「元気に登校している」「学校生活が楽しい」の質問では、前期と比べ、肯定的評価が保護者においてほぼ横ばい、児童において1ポイントの下降（昨年度比では3ポイント台の下降）となりました。このことは、児童の否定的評価が同じような値で増加していることと表裏一体と言えます。

前期の際にも述べましたが、「元気に登校している」「学校生活が楽しい」という視点は、児童が学校で日常を過ごすうえでの根幹として、最も大切にしなければならない指標の一つと考えます。「元気」や「楽しい」の源となるのは「安心感」であり、それを児童が日頃から味わえるよう、学校では共感的な児童理解や一人一人との対話に努めてきています。この基本姿勢を保ち続けながら、児童にとって安心できる居場所づくりを引き続き進めてまいります。

「気持ちのよいあいさつ」の質問では、前期に比べ、肯定的評価が保護者において上昇したのに対し、児童や教職員においては下降となりました。特に教職員では15.3ポイント下がった状況です。

挨拶は自分からできることに越したことはありませんが、まずは段階を踏んで「挨拶をされたら返す」という意識の醸成、行動化が広まっていくとよいと考えます。学校では教職員が率先垂範し、相手の目を見て積極的に挨拶の言葉をかけるよう努めているところです。必ずしも挨拶の言葉が返ってくる場合ばかりとは限りませんが、やはり粘り強く続けていくことこそ肝要ととらえています。他方、挨拶の輪が広がる関係づくりは、もとより学校だけで完結するものではありません。学校・家庭・地域が一丸となって推進していく事柄として、今後も手を携えていきたいと思っております。

<学力向上について>

「学力向上の取り組み」に関する質問では、保護者の肯定的評価が前期と比べ1.1ポイント下降しましたが、昨年度比では上昇を維持しました。また、児童においては「授業がよくわかる」の質問で肯定的評価が1.0ポイントの上昇、否定的評価は1.0ポイントの下降となり、前期よりやや持ち直した状況です。他方、教職員では「基礎的基本的な内容の理解」の質問において3.8ポイントの下降となっています。

これらの結果は、不断の指導改善が必要な私たち教職員にとって、「わかる授業」の展開にさらなる工夫や努力の余地はなかったか、個に応じた指導・支援は十分であったかなど、自らの実践を真摯に振り返り、改善を図る契機にすべきものとしてとらえ、引き続き取り組んでまいります。

<学校運営について>

「各行事等の取り組み」に関する質問においては、保護者の肯定的評価が前期に比べ3.0ポイント上昇し、90%台後半のより高い水準となりました。昨年度比では10ポイント台の上昇です。

コロナ禍を経て学校では、単にコロナ前の状況に戻すのではなく、何のために行うのかといった各行事等の目的を明確にして計画・実践にあたっているところです。また、他者とかかわりながら体験的に学ぶ活動を重視し、それを意図的に取り入れてきています。保護者の皆様におかれましては、学校や学年の行事等に対するなおいっそうのご理解ご協力をお願いいたします。

「いじめ」に関する質問では、保護者の肯定的評価が前期に比べ2.2ポイント上昇した一方で、「相談」への対応に関する質問では、90%台の半ばから前半へと2.7ポイント下降しました。児童においては、両質問とも肯定的評価が前期に比べ微増している状況です。

前期にも述べましたが、学校では生活アンケートとそれに伴う教育相談などを通じ、いじめの早

期発見・早期対応に努めるとともに、教職員間の情報共有等によりいじめの未然防止に学校をあげて取り組んでいます。繰り返しのお伝えにはなりますが、今後も教職員一人一人が児童の言葉に誠意をもって耳を傾け応えるとともに、児童や保護者の方々が相談しやすい環境を整えてまいります。

<外国語教育について>

今年度のアンケートで新たに設けさせていただいた質問です。「**外国語の授業が楽しい**」の質問において、児童の肯定的評価が前期に比べ 3.0 ポイント下降し、70%台半ば程度となりました。これは、教職員の肯定的評価に比べると 20%近い開きがある状況です。授業では、担任または外国語専科とALT（外国語指導助手）のチームティーチングを取り入れ、会話等を通じ児童が楽しく学べるようにしてきています。今後も体制を整えながら学習指導にあたってまいりたいと思います。

<記述いただいた内容より> ◇ … 保護者の方より、➡ … 学校としての対応

◇運動会をはじめ行事等をコロナ前の実施状況に戻してほしい。

➡「学校運営について」の欄でも述べましたが、単に削減や縮小化をするということではなく、各行事等における教育的な意義や価値、児童や教職員の負担軽減などを考慮しながら、何のために実施するのか、児童のどのような力を伸ばす機会にするのかといった目的に照らし、内容や方法を再考したうえで計画・実践にあたっているところです。ご理解ご協力をいただけますと幸いです。

◇学校からの手紙は、キッズビュー等での配信に統一できないだろうか。

➡学校としても紙媒体の発行物はなるべく削減していければと考えていますが、一概に全てをというのは現実的ではありません。また、今般導入のあったキッズビューについては、新年度からを目途に本格的に運用、定着が図られていくものととらえています。学校とご家庭とをつなぐ便利で有効な手段として、今後に向けても使える機能を利用していければと思います。

◇ミニバス部とサッカー部は期間限定の活動となったが、説明や充実をお願いしたい。

➡部活動については、その教育的な意義を踏まえたいうえで、各部活動の指導にあたることのできる教職員の数等、学校の実情を勘案し、できることをできる範囲内で行っていくという方針の下、校内の指導体制を組んで実施してきています。今年度、学校からの説明が不足している状況であったとすれば、お詫び申し上げます。今後は、年度始めなどの折に、児童や保護者の皆様に丁寧に説明する機会を確保し、理解と協力を得ていきたいと考えます。

◇放課後の校庭の利用ができないと聞いているが、開放をお願いできないか。

➡校庭の利用については、第1・3・5土曜日の9時から17時までが地域の子どもたちに開放され、利用が可能である旨、市役所市民スポーツ課から案内が出されています。他方、長期休業前などには公園の利用の仕方について注意喚起を行っています。遊び場の数が少ない、遊び方の制限など、地域における事情があることとは思いますが、ご理解ご協力いただけますと幸いです。

このほかにも、年間行事予定の中にさまざまな活動が取り入れられているといった学校としての姿勢を評価いただいたり、学年や学級における教育活動の推進や児童理解などに対する温かなお言葉を多数いただいたりしました。教職員一同、大きな励みにしながら、今後も学校運営にあたってまいります。一方で、教職員の児童への接し方等について、ご批判をいただく場合がありました。真摯に振り返り、改善に努めてまいります。

この度の保護者アンケートの回答率は61%となりました。お忙しい中をご協力いただいたことに心より御礼申し上げます。しかしながら、前期の65%からは下降となっています。改めてのお願いとはなりますが、アンケート結果の客観性をより高め、学校運営の改善に生かしていく意味から、さらなるご協力を得られますようよろしく願いいたします。